

2025年取組一覧(北米)

米国	ジャパンメリーランドナイト2025
米国	天皇誕生日祝賀レセプション
米国(サンフランシスコ)	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物の提供
米国(ポートランド)	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産食品（水産物、米、日本酒 等）の提供及びプロモーション
米国(ハガッニャ)	天皇誕生日祝賀レセプションでの日本直送鮮魚PR
米国(ホノルル)	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産農林水産物・食品の広報
米国(ロサンゼルス)	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物、日本酒等のプロモーション
カナダ	天皇誕生日祝賀レセプションを活用した日本産農水産物のプロモーション
カナダ（カルガリ）	天皇誕生日祝賀レセプションでの日本産品・食品等の魅力のPR
カナダ（トロント）	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物及び日本酒のPR等
カナダ（バンクーバー）	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物のPR

【農林水産物・食品の広報】

ジャパンメリーランドナイト2025(米国)

開催日: 令和7年1月30日

場 所: 在米国大使公邸

主催: 大使館

協力／参加企業: Ike jime Federation、Keita Seafood

在米国大使館

【概要】

- メリーランド州と我が国との関係強化を目的として開催するジャパンメリーランドナイト2025において、日本産水産物(ブリ、タイ)のブースを設置。メリーランドは米国でも有数の水産州であり、日本の水産物等の更なる消費拡大が期待されている。
- 水産物の品質維持・向上に資する我が国伝統技術「活け締め」を当地で普及するIke Jime Federationの協力により、実際に脊椎にワイヤーを通す様子などを展示し、日本産水産物が高品質であることを味覚のみならず知識として理解されるよう努めた。
- 米国で水産物輸入・販売を手がけるKeita Seafoodの協力により、ブリを刺身におろす様子を実演し、臨場感を演出するとともに、同じブリでも背側と腹側では食感や脂の乗りが異なること等を説明し、1匹のブリから多様な楽しみ方が可能であることをアピールした。
- レセプションには、ムーア知事等の現地要人の他、レストラン関係者、水産業界関係者等、約300名が参加。
- 本ブースには長蛇の行列ができ日本産水産物の人気を物語った。「活け締め」のプレゼンテーションにも大きな関心が示され、刺身を前に数分間留まって説明を聞く参加者もいた。
- 頭部を含む丸魚のディスプレイは概ね好意的な反応を得たが、ごくわずかに気味悪がったゲストもいた。一方でそのようなゲストも刺身は喜んで食しており、そのような者にこそ、いただく命から最大限の価値を引き出している旨を説明する意義があると思われた。



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプション(米国)

開催日： 令和7年2月26日

場 所： 在米国大使公邸

主催： 在米国大使館

在米国大使館

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションは、在米国大使館が主催する最も大規模かつ格式の高いレセプションであり、約700名が参加。連邦議員、政府高官、当地外交団、シンクタンク、マスコミ関係者等の影響力の大きな者が参加した。
- 定番のホタテ、ブリに加え、今後の輸出拡大が期待されるタイの寿司を提供。水産物の品質維持・向上に資する我が国伝統技術「活け締め」についても説明し、日本産水産物が高品質であることを知識としても理解されるよう努めた。ALPS処理水の放出を懸念する声はなかった。
- 酒ソムリエによる解説を行いつつ、日本酒を提供した。味比べが非常に好評であった。日本酒のみのブースとするのではなく、それぞれの日本酒と相性の良い食べ物と合わせて提供してはとの声があった。
- 和牛のローストビーフは長蛇の列ができる人気であった。アメリカ産Wagyuと和牛の違いを質問されることがあり、引き続きPRが必要と思われた。
- 大阪・関西万博の機運醸成及びこれまで注目されることの少なかったB級グルメのPRとして、たこ焼きを提供。米国人はカリッとした食感を好むとも言われるが、たこの弾力性や生地のとろっとした食感も受け入れられていた。
- 和菓子として大福餅を提供したところ、餅アイスの人気からか餅自体は広く認識されていた。一方で、餡子の人気は今ひとつで、フルーツ餡やココナッツ餡といったフレーバーの方が人気があった。



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物の提供(米国)

在サンフランシスコ総領事館

開催日： 令和7年2月27日

場 所： ホテルニッコーサンフランシスコ

主 催： 在サンフランシスコ日本総領事館

【概要】

- 2月27日、在サンフランシスコ日本総領事館主催の天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、ホテルが提供する食事に加え、日本から直輸入したマグロを用いた寿司を提供。
- 併せて、日本企業による日本酒、焼酎、梅酒、ビール、非アルコール飲料のブース、当地日系ワイナリーのワインを提供するブースを設置、Awa酒協会から提供を受けたスパークリング日本酒も提供。
- 同レセプションには、当地で影響力のある政府、外交団、企業、文化・教育機関、日系人等様々な分野で活躍する約500名が参加。多くのゲストから、提供された食事、飲料へ非常に高い評価が得られるとともに、来年度以降の継続に対する強い期待が寄せられた。



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産食品(水産物、米、日本酒等)の提供及びプロモーション(米国)

開催日：令和7年2月21日

場 所：ヒルトン・ポートランド・ダウンタウン・ホテル

主 催：在ポートランド領事事務所

【概要】

- オレゴン州及びアイダホ州(一部)の議会議員や自治体首長及び職員、領事団、教育関係者、日系企業関係者等を招待し、天皇誕生日祝賀レセプションを開催。
- レセプションでは、日系商社の協力のもと、日本産水産物(北海道産イクラ、ホタテ及び北海道で加工されたサーモン)を使用したちらし寿司を提供。また、このちらし寿司には、日本産米(秋田県産及び福島県産)を使用。さらに、日本米の紹介ブースを設置し、PRを実施するとともに、当地に所在する日系食品加工企業とのコラボにより、おにぎりとしても提供。
- 日本酒については、日本酒造組合と連携し、日本酒の紹介や試飲を実施し普及・啓発活動を実施。また、レセプションの乾杯の際には、自治体連携の観点から、オレゴン州の姉妹県である富山県の日本酒による乾杯を実施し、出席者にアピール。
- 日本茶についても紹介・試飲のブースを設置。当地在住の日本茶アンバサダーが、日本茶の淹れ方や味わいの違いについて説明。
- 300名近い出席者に対し、日本産食品の魅力や、日本の優れた食品加工技術、日本の日本の食文化の奥深さ等を直接感じることができる機会を提供できた。また、レセプション後、参加者からは、「口コミで評判が広まり注文の増加に繋がった」、「日系スーパーとの商談が成立した」との報告を受けており、実際に日本食材の普及に貢献する機会となった。

当地日本茶アンバサダーによる日本茶紹介ブース



在ポートランド領事事務所



日本産水産物を利用したちらし寿司を提供



日本米紹介ブース



日本米×当地日系食品加工企業コラボによるおにぎり

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションでの日本直送鮮魚PR(米国)

在ハガツニヤ総領事館

開催日: 令和7年2月12日

場 所: ホテル・ニッコー・グアム

主催: 在ハガツニヤ総領事館

【概要】

天皇誕生日祝賀レセプション会場にて、日本産水産品の魅力発信とインバウンド促進に向けた大阪・関西万博の機運醸成をねらった特別コーナーを設け、当地有力者等に日本直送の鮮魚による刺身舟盛りとにぎり寿司の実演を行い、関連パネルを設置することで招待者の五感に訴求するPRを実施。

- グアムでも人気の高い刺身を舟盛りとにぎり寿司の実演カウンターを設置。産地を紹介するパネルを作成し、食の魅力と安全性を視覚的に展開。
- 大阪・関西万博のパネルを設置するとともに、総領事挨拶でもインバウンド促進のための広報を積極的に行った。
- グアム知事夫妻をはじめとする招待者は、日本産食品の需要喚起に影響力がある有力者で日本ファンが多く公私ともに頻繁に訪日しておりインバウンド促進に直結。
- 招待者221人が参加。グアム・ホテル・レストラン協会幹部、小売業界トップを含む当地での日本産食品の需要喚起、流通促進に影響力がある有力者に直接働きかけることができた。
- グアム知事がSNSに投稿(投稿ぶり右参照)。



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産農林水産物・食品の広報(米国)

開催日: 令和7年2月12日

場 所: 在ホノルル日本総領事館総領事公邸

主 催: 在ホノルル日本国総領事館

協力／参加企業・自治体(県人会): 全日本空輸(ANA)、Doutor Coffee Hawaii、福砂屋、Hawaii HIS Cooperation、HITACHI RAIL Honolulu、iichiko USA、伊藤園ハワイ、日本航空(JAL)、JTB USA、Kintetsu International Hawaii Company、国際酒会、Kubota Rice Industry (Hawaii)、長門、虎屋、豊島屋、うさぎや、UCC Hawaii、北海道クラブ・ハワイ、ホノルル福島県人会、ハワイ福井県人会、ハワイ長野県人会、ホノルル広島県人会、ホノルル山口県人会、ハワイ愛媛県人会、ハワイ福岡県人会、ハワイ宮崎県人会、ハワイ沖縄連合(HUOA)

在ホノルル総領事館



グリーン・ハワイ州知事、ヒガ・ミスVJ観光特使、
兒玉総領事等

【概要】

- ジョッシュ・グリーン・ハワイ州知事夫妻、ジョシュア・ラッド米インド太平洋軍副司令官夫妻、デヴィッド・イゲ前州知事をはじめ当地各界関係者等約450名が参加。
- 会場では様々な日本食を提供。寿司コーナーでは寿司職人による握り寿司や巻き寿司のデモンストレーションが行われ、日本産まぐろ、ホタテを使ったお寿司を提供。長蛇の列ができ、大変好評であった。また、日本産米(つや姫、コシヒカリ)を使用したカレーライス等も好評であった。
- ハワイを拠点に日本酒の普及活動等を実施している国際酒会ブースでは日本全国各地の日本酒各種(大吟醸酒、吟醸酒、純米酒)を試飲することができ、生産している酒蔵や各種日本酒の特徴について専門家・愛好家から話を聞きながら試飲できることもあり、好評であった。その他、日本産焼酎を使用したカクテルも人気であった。
- 各県人会ブースでは、工芸品展示の他、県産日本酒が、沖縄県人会ブースでは泡盛が振る舞われ、各地の風土や文化、ハワイとの繋がりに関心が寄せられていた。
- 日系企業の支援を得て、和菓子と日本茶の試食、日本関連企業によるホノルルの交通インフラへの貢献、日本へのインバウンド旅行情報の提供、日系主要航空会社による日本行き直行便情報や各社が取り組む文化プログラムの紹介、ミス・ビジット・ジャパン(VJ)観光特使による訪日体験談を聞く機会等も設けた。
- 本年3月から半年間、大阪(夢洲)で開催される大阪・関西万博関連動画を会場内で放映し、総領事挨拶でも万博開催に触れたところ、旅行業者ブースで万博チケットの購入方法や訪日プランについて、質問をする者もいた。
- 様々な側面から日本製品およびサービス、日本食のプロモーションを出席者が一緒に楽しみながら、実施することができた。



お寿司コーナーに並ぶ出席者等



大阪・関西万博PR動画放映と日本文化紹介

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物、日本酒等のプロモーション(米国)

開催日: 令和7年2月27日 場所: 在ロサンゼルス日本国総領事公邸
主 催: 在ロサンゼルス日本国総領事館

在ロサンゼルス総領事館

【概要】

- カリフォルニア州、ロサンゼルス郡を中心とする管内地域の自治体や議会の関係者や日本にゆかりのあるゲストを招待し、天皇誕生日祝賀レセプションを開催。
- レセプションでは、当地の日系食品メーカー5社が各ブースでお好み焼き、明太子スパゲッティー、唐揚げ、ビール、乳酸菌飲料といった日本食の提供を行ったほか、参加者へのお土産として青汁、お茶の提供を実施。また、当地日本人街「リトル・トーキョー」のレストランと協力し、「ドジャース」パンや寿司の提供も行われた。
- また、当地レストランの寿司職人が目の前で寿司を握る「ライブ寿司」を行い、鰯、真鯛、カンパチ、金目鯛、スズキ、関サバ、ノドグロ、ホタテといった日本産水産物が振舞われた。
- 令和6年12月の「伝統的酒造り」のユネスコ無形文化遺産登録を受け、日系食品商社及び自治体により、全国各地の日本酒の提供・プロモーションが行われた。
- 出席者は400名以上にのぼり、参加者より「握り立ての美味しい寿司を頂き、日本の様々な魚を知ることができた」「様々な地域の種類豊富な日本酒を味わうことができた」といった反応があったほか、後日参加者より個別の日系企業との商談の機会が得られたとの報告を受けるなど、日本食の魅力や文化を知ってもらう絶好の機会になった。



日系食品メーカーによる日本食の出席



日本食を楽しむ参加者



食品商社による日本酒のプロモーションと、ユネスコ無形文化遺産に登録された「伝統的酒造り」のPR

リトルトーキョーのパン工房及び寿司レストランからのケータリング



日本産水産物の魅力発信に向けた当地寿司職人による「ライブ寿司」

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションを活用した日本産農水産物のプロモーション(カナダ)

開催日： 令和7年2月11日

場 所： フェアモント・シャトー・ローリエ

主 催： 在カナダ日本国大使館

協力／参加企業・自治体：三菱重工、川崎重工、ANA、ユニクロ、大関、
ビームサントリー、伊藤園、JNTO、熊本市

【概要】

- オタワにおける令和6年度天皇誕生日祝賀レセプションの機会を活用して、日本の高品質な農水産物のプロモーションを実施。
- 本レセプションには、500名以上のゲストが来場。日本産農水産物のプロモーションは、公邸料理人が握る寿司のカウンターと大使館職員が担当するブースで実施。
- 寿司カウンターにおいては、ネタとしてマグロ(青森県産)、ウナギ(愛知県産)、ホタテ(北海道産)等を提供したほか、伊勢エビ(三重県産)等の刺身も活け作りの形で提供。これらの提供を待つ人で長蛇の列ができるほどの大変な盛況ぶりであった。
- また、大使館職員が担当するブースではメロン(静岡県産)及びミカン(長崎県産)を提供した。こちらも非常に人気があり、特にメロンについてはどこで買えるのかという問い合わせが多く寄せられ、職員から価格等も含めて説明したところ、高価だがその価値はあるので特別な日のために購入したいといった声が寄せられた。
- 上記の他、日系企業・自治体の協力を得て出展された、日本酒、ウイスキー、お茶等の各ブースにも非常に多くのゲストが訪れこれらも盛況であった。
- なお、本レセプションにおいては大阪・関西万博の機運醸成に向け、大使挨拶において触れたほか、ミャクミャクの登壇や万博のブース設置も行って機運醸成を図った。
- 本レセプションについては、現地THE HILL TIMES紙において紙面、ネット記事の双方で報道された(報道ぶり右参照)。

在カナダ大使館



活け作りで提供された国産魚貝類の刺身



大使館職員による国産フルーツのPR

Embassy of Japan celebrates Emperor's 65th with sake, misaki, and sushi at swanky Chateau birthday bash

Hundreds of diplomats, military attachés, and politicians celebrated Japan's national day and an early birthday for the emperor on Feb. 11 at the Chateau Laurier.



当地紙の報道(ネット記事)

【日本企業の広報】【農林水産物・食品の広報】【地方自治体との連携】 天皇誕生日祝賀レセプションでの日本産品・食品等の魅力のPR（カナダ）

在カルガリー総領事館

開催日：令和7年2月21日

場 所：カルガリー・ペトロリアムクラブ

主催：在カルガリー総領事館

協力：北海道庁、ユニクロ、Nanaokimono、Matsukaze、Sakegami、West Jet

【概要】

- カルガリー市内にて開催した天皇誕生日祝賀レセプションには、サルマ・ラカーニ・アルバータ州副総督、ジョティ・ゴンデク・カルガリー市長、ネイサン・クーパー・アルバータ州議会議員、トッド・グーディ・サスカチュワン州議会議員をはじめとする当地政府・議会関係者、ビジネス・文化・教育関係者等、約400名が出席した。
- 会場では、日本産マグロによる握り寿司等を提供、日本産水産品の魅力をPRしたほか、現地和太鼓グループ「Yama no Oto」による演奏を行った。
- また、北海道庁との連携による北海道ブースを設置し、JET同窓会南アルバータ支部のボランティアと共に北海道の食・観光・アイヌ文化などのPRを行った。
- さらに、会場内に現地日本企業によるブース出展を行い、アパレル商品や日本産雑貨類の紹介を行うとともに、日本酒類輸入業者による日本酒の試飲会や、日本茶親善大使による日本茶の試飲会を実施し、日本食文化の広報も行った。
- 加えて、日本-カルガリー間の直行便を運行する航空会社のブースを設置し日本への観光をPRするなど、当レセプションは日本や日本産品等の知名度向上、日本企業支援に寄与する絶好の機会となった。



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物及び日本酒のPR等(カナダ)

開催日： 令和7年2月21日

場 所： Japanese Canadian Cultural Centre

主催(共催)：在トロント総領事館

協力／参加企業・自治体：JETRO、JNTO、JF、阪神堺三都市外客誘致実行委員会(大阪市、堺市、神戸市)、UNIQLO、Japan Intercultural Consulting

在トロント総領事館

【概要】

- トロントで2月21日に開催された天皇誕生日祝賀レセプションに合わせ、日本産水産物及び日本酒の提供、大阪・関西万博と絡めたインバウンド促進のためのパンフレット配布やPR動画の放映、並びに日本企業紹介ブースの設置を行い、日本の魅力を発信。
- 本レセプションには、カナダ連邦政府及びオンタリオ州政府関係者、外交団、並びにトロントの財界・ビジネス関係者等420名が参加。
- 日本産水産物としては、千葉県産キンメダイ(しゃぶしゃぶ)、北海道産ブリ(ぶり大根)、愛媛県産マダイ(刺身)、青森県産ヒラメ(刺身)、大分県産ブリ(刺身)、宮城県産ビンチョウマグロ(たたき)、宮城県産カツオ(たたき)を提供。なお、しゃぶしゃぶ、ぶり大根、刺身は当館公邸料理人が調理を担当。
- 日本酒については、日本酒ブースを設置して乾杯用を含めて全17種の日本酒を提供。また、同ブースにおいて国税庁作成の動画やパンフレットを用いて、ユネスコ無形文化遺産に登録された伝統的酒造りについても併せて紹介。
- インバウンドの促進については、ブースを設置して大阪・関西万博の紹介及びピンバッジやパンフレット等のグッズの配布とともに、阪神堺三都市外客誘致実行委員会から提供のあった関西地域の観光パンフレットの配布やPR動画を放映。その他地域についても、パンフレットの配布やPR動画を放映。
- 日本企業紹介ブースについては、上記各協力企業が会場内に設置したブースにおいてサービスや自社製品の紹介を実施。
- 来場者の中には、日本産水産物の品質の高さやおいしさに舌鼓を打ち、日本を訪れて本場の日本食を食べてみたいという声が寄せられた。また、豊富な種類の日本酒と会場の料理とのペアリングを楽しむ来場者もあり、日本食・日本酒の魅力発信及びインバウンド促進について絶好の機会となった。
- また、上記日本企業紹介ブースに出展した企業からはサービスに係る具体的な問合せが来場者からあり、当該展示は自社サービスの良い広報機会であったという声も寄せられた。



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物のPR(カナダ)

開催日： 令和7年3月7日

場 所： バンクーバー・マリオット・ピナクル・ホテル

主 催： 在バンクーバー日本国総領事館

協力／参加企業： JETRO、JNTO、BC日本酒協会、ANA、JAL、Ouka Landscape&Design Ltd

在バンクーバー総領事館

【概要】

- 在バンクーバー日本国総領事館が開催した天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、日本産海産物・日本酒の提供、日本庭園の紹介や、大阪・関西万博と絡めたインバウンド促進のためのパンフレット配布を行うとともに、日系企業等の紹介ブースを設置するなど、日本の魅力をPR。
- 本レセプションには、カナダ連邦議員、BC州政府閣僚・州議員、地方自治体、企業関係者約300名が参加。その他、当地メディア数社が参加。
- 当地の日本産海産物仕入事業者の協力を得て、高知県産本マグロ、北海道産ホタテ、富山県産ズワイ蟹等の海産物を中心に参加者に提供。日本酒については、ブースを設置して全4種類の日本酒を提供。

【結果・評価】

- 当地の日本酒業界関係者の協力を得て、参加者に対して日本酒の説明等も行なうなど、日本酒と相性の良い海産物とともに良いPRの機会となった。
- 参加者の反応は好意的で、日本産海産物に対する強い関心が示された。
- 海産物の市場競争が激しいバンクーバーにありながら、参加者から高い評価を受けたことは、日本産海産物の更なる魅力を引き出し、PRの効果が期待できる。
- 産地を日本各地域に分散させたこともあり、海産物が日本全体でポテンシャルを有していることを示した。

